

# 淀川水系・木曾川水系 湖北圏域 河川整備計画（変更原案）

## 計画概要説明資料

令和2年10月

滋 賀 県

◆◆◆ 目 次 ◆◆◆

1 . 圏域、河川の概要 . . . . .	1
1.1 湖北圏域の概要 . . . . .	1
1.2 河川の現状と課題 . . . . .	19
2 . 河川整備計画の目標に関する事項 . . . . .	56
2.1 計画対象期間、計画の対象河川 . . . . .	56
2.2 計画の目標 . . . . .	57
2.3 整備実施区間・調査検討区間・整備時期検討区間 . . . . .	63
3 . 河川整備の実施に関する事項 . . . . .	64
3.1 河川工事の目的、種類及び施工場所 . . . . .	64
3.2 河川維持の目的、種類及び施工場所 . . . . .	81
3.3 その他河川の整備を総合的に行うために必要な事項 . . . . .	85
4 . 超過洪水時の被害を最小化するために必要な事項 . . . . .	88
4.1 平常時における関係機関の連携 . . . . .	88
4.2 洪水時の連携強化 . . . . .	88
4.3 水防、避難体制の強化 . . . . .	88
4.4 水害に強いまちづくり . . . . .	90
4.5 地域防災力の向上 . . . . .	90
4.6 超過洪水時の減災に効果のある河川管理施設の整備・保全 . . . . .	90
5 . 附則資料 . . . . .	92

1. 圏域、河川の概要

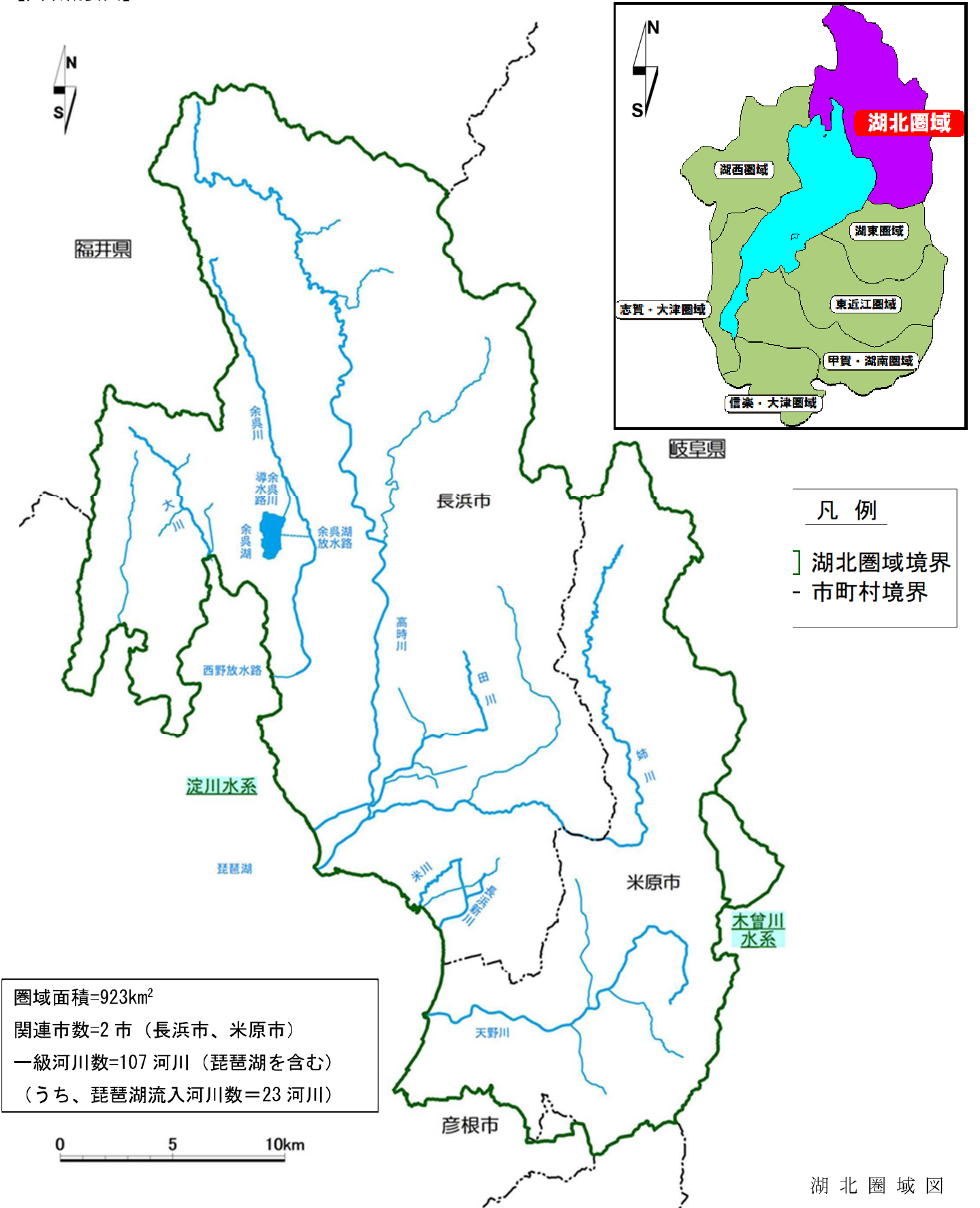
1.1 湖北圏域の概要

湖北圏域は、滋賀県の北東部に位置し、長浜市、米原市の淀川水系および木曾川水系(藤古川)に属する全ての一級河川(琵琶湖を含む)およびその流域を対象とし、その圏域面積は約923km<sup>2</sup>です。

圏域には、一級河川が全部で107河川(琵琶湖を含む)あり、琵琶湖へ直接流入する一級河川が23河川あります。主要な河川としては、北から大浦川、大川、余呉川、田川、姉川、高時川(姉川支川)、天野川等があり、これらの河川は、福井県との県境にある野坂山地や岐阜県との県境にある伊吹山地(伊吹山、金糞岳、土蔵岳、三国岳、三方ヶ岳等)に源を発しています。

圏域の北部には、湖水面積1.97km<sup>2</sup>、最大水深13mの自然湖である余呉湖があり、その水面は、琵琶湖よりも約49m高い位置にあります。余呉湖は、余呉川総合開発事業により導水路・洪水調節ゲート・放水路トンネル等が設置され、余呉川の洪水調節や不特定利水補給の機能を有しています。

【圏域概要図】



圏域面積=923km<sup>2</sup>  
 関連市数=2市(長浜市、米原市)  
 一級河川数=107河川(琵琶湖を含む)  
 (うち、琵琶湖流入河川数=23河川)

湖北圏域図



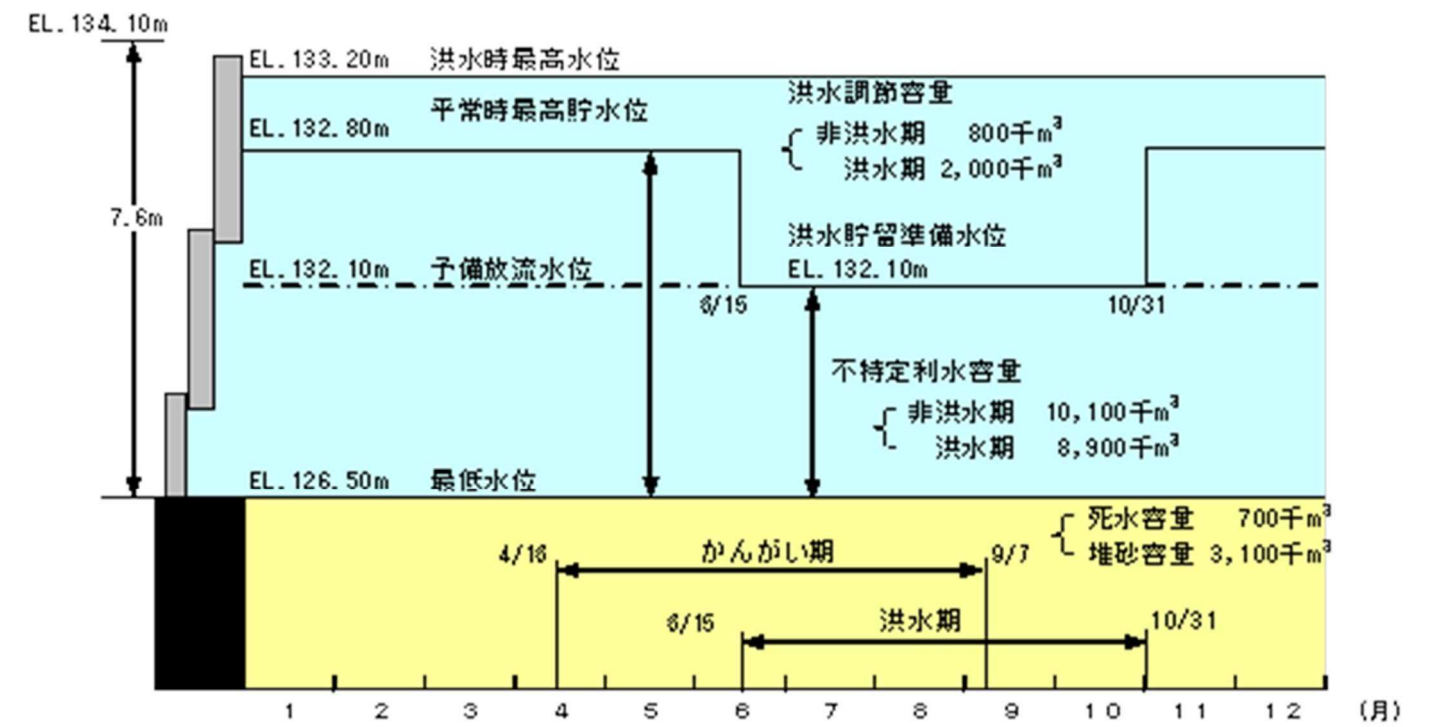


■余呉湖ダムの概要



「余呉湖ダム」は、余呉川沿いの洪水被害の軽減と湖北地方一帯のかんがい用水の補給のために湖水が利用できるように、自然湖である余呉湖に余呉川からの導水路、各種調節ゲート、放水路等を設置してダムの機能を付加したものです。

■容量配分図



出典：滋賀県 HP より

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/dam/19222.html>



(地形・地質)

滋賀県の地形は琵琶湖を中心として周囲を北に野坂山地、東に伊吹山地、鈴鹿山脈が、西に比良山地、南に甲賀山地が取り囲んでいます。琵琶湖の東から南東側は、丘陵地・扇状地、三角州等が広く分布しています。一方、琵琶湖の北から西側は、扇状地・三角洲等の低平地が少なく、急峻な山地が湖岸に迫っています。

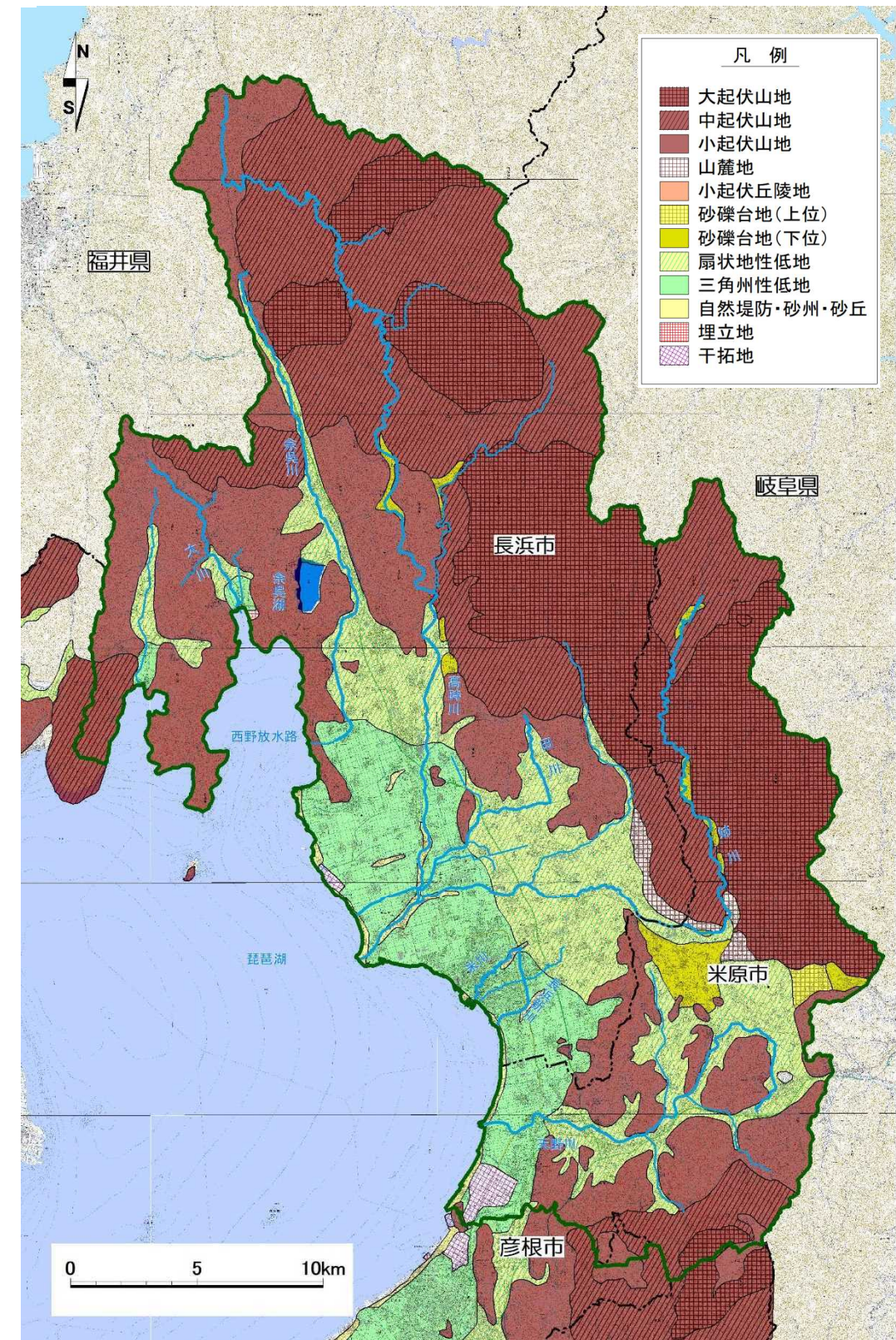
圏域の河川には、山間部のV字谷を流下して、谷を出た箇所には扇状地が形成され、また湖岸には三角州が形成されています。このため、圏域を代表する姉川・高時川や余呉川等では、河床上昇によって発生する氾濫を防御するため、堤防の嵩上げを繰り返した結果、天井川となっています。

圏域北部の地質構造は、柳ヶ瀬層に大きく影響されます。柳ヶ瀬断層に沿った地域では、東西両翼の地層が柳ヶ瀬断層に向かって走向を北に急変して断層と並走しています。

地質の分布をみると、河川沿いおよび下流部一帯に広がる低地部には沖積層が広がっています。余呉川、高時川の中・上流部には、大部分が古生界二畳系の粘板岩を基盤とした地質が広がり、その中にチャートや塩基性火山岩等が見られます。また、姉川の源流部では、花崗岩が広く分布しています。大川より西側の地質は、琵琶湖より山地部に向かって、塩基性火山岩、粘板岩、花崗岩の順に分布しています。

圏域内の地形・地質のうち主なものとしては、土蔵岳周辺の「土倉含銅硫化鉄鉱床」、高時川源流部の「眼球状チャート」、伊吹山周辺のフズリナ化石を多く含む「伊吹山付近の古生層(石灰岩層)と化石および衝上断層」、余呉川沿川の「柳ヶ瀬断層に沿う断層谷、断層崖等の断層地形」、高時川上流の「中ノ郷東方の風谷」、大浦川および大川上流域の「ケルンコル・ケルンバット地形」、余呉川一帯の「湖北の断層群と断層地形およびリアス式湖岸地形」、「琵琶湖の湖岸段丘」等があります。

【地形

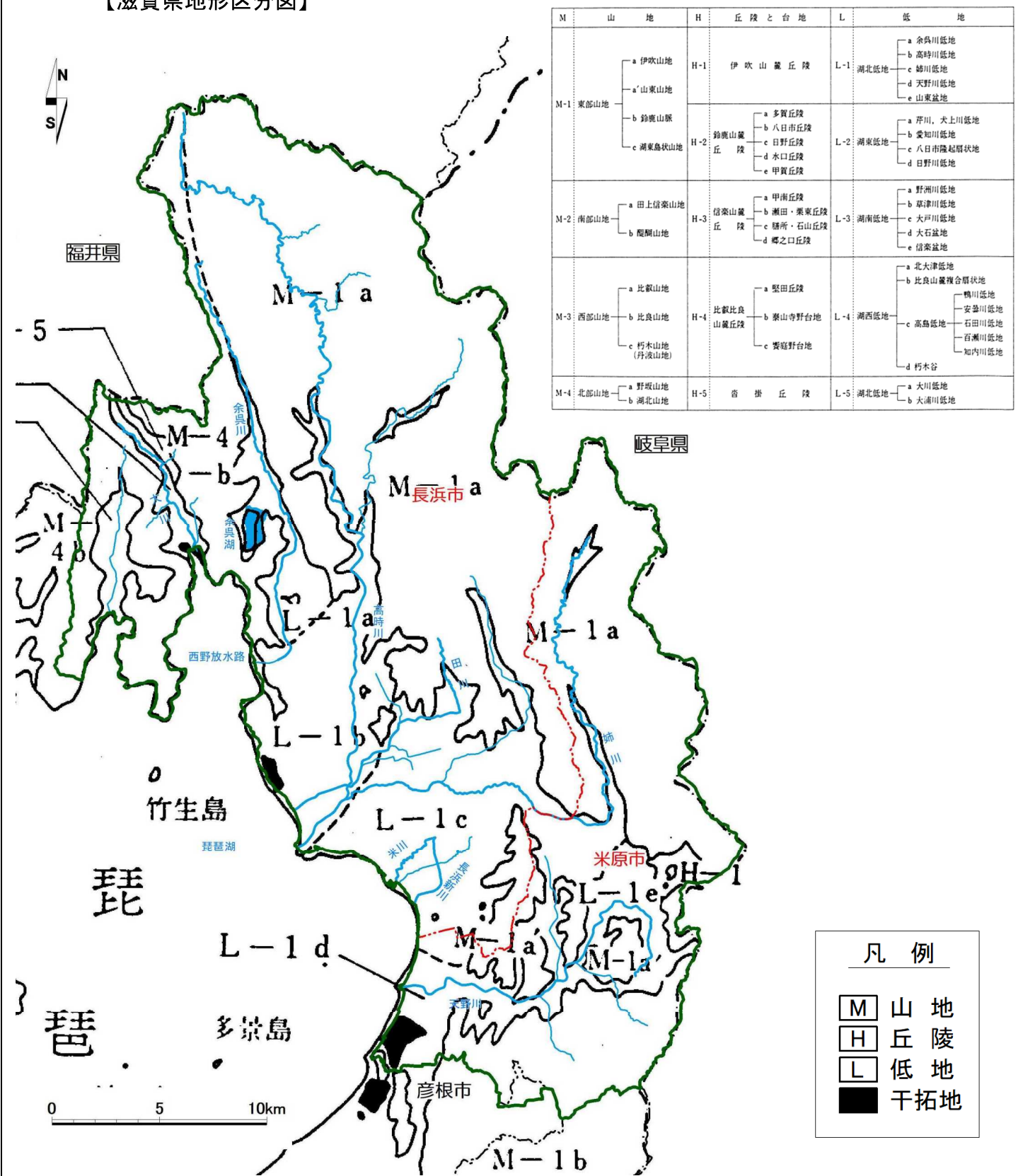


出典：1/20万 土地分類基本調査、地形分類図(国土交通省 国土情報課)に一部加筆





【滋賀県地形区分図】



凡例

M 山地  
H 丘陵  
L 低地  
 干拓地

出典：滋賀県の自然／(財) 滋賀県自然保護財団(1979)に一部加筆



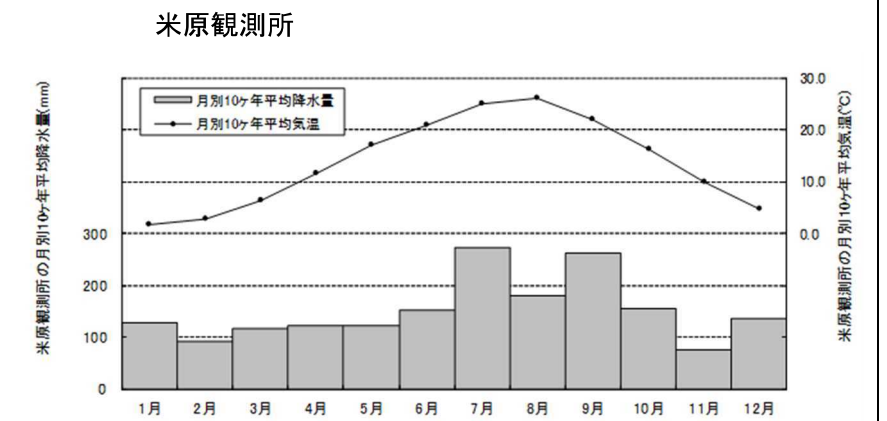
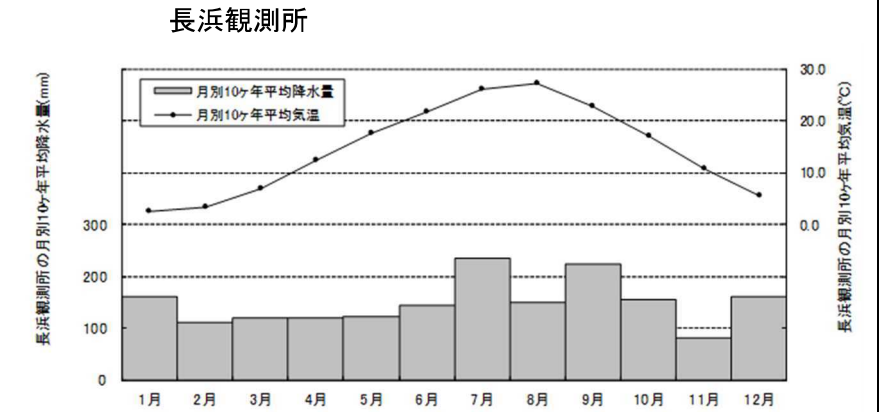
(気候)

日本列島のほぼ中央に位置する滋賀県は、周囲を高い山々で囲まれており、日本海型気候区(北陸地方)、瀬戸内型気候区、東日本型気候区(東海地方)が接した位置にあります。このため、滋賀県の気候は、温暖な東日本・瀬戸内型と冬季に雪による降水量が多い日本海・中部山岳型の気候を相備えながら、琵琶湖の気候調節作用にも大きな影響を受けるため、県全体を一気候で特色付けられません。

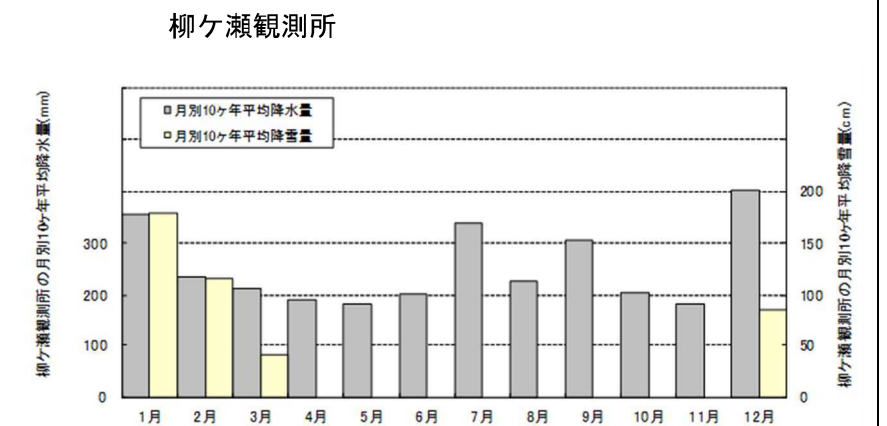
圏域は、滋賀県気候区分の湖北気候区に属し、北陸や飛騨からのびる多雪域の南西端に当たり、降積雪量が県下で最も多い地域です。特に、福井県境に近い長浜市余呉町の山間部ではその傾向が顕著です。山間部の柳ヶ瀬地域気象観測所では、降水量、積雪の観測が行われており、冬季の降雪が多いため、年間降水量が約3,000mmと多くなっています。



【月別平均気温と雨量のグラフ (H22~31)】



【月別平均降雪量と雨量のグラフ (H22~31)】



※降雪量については1月~3月及び12月について集計した。

1月の降雪量はH26(2014)年及びH30(2018)年が欠測のため8ヶ年の平均とした。

2月の降雪量はH25(2013)年及びH26(2014)年が欠測のため8ヶ年の平均とした。

3月の降雪量はH24(2012)年及びH25(2013)年が欠測のため8ヶ年の平均とした。

出典：気象庁 過去の気象データ検索

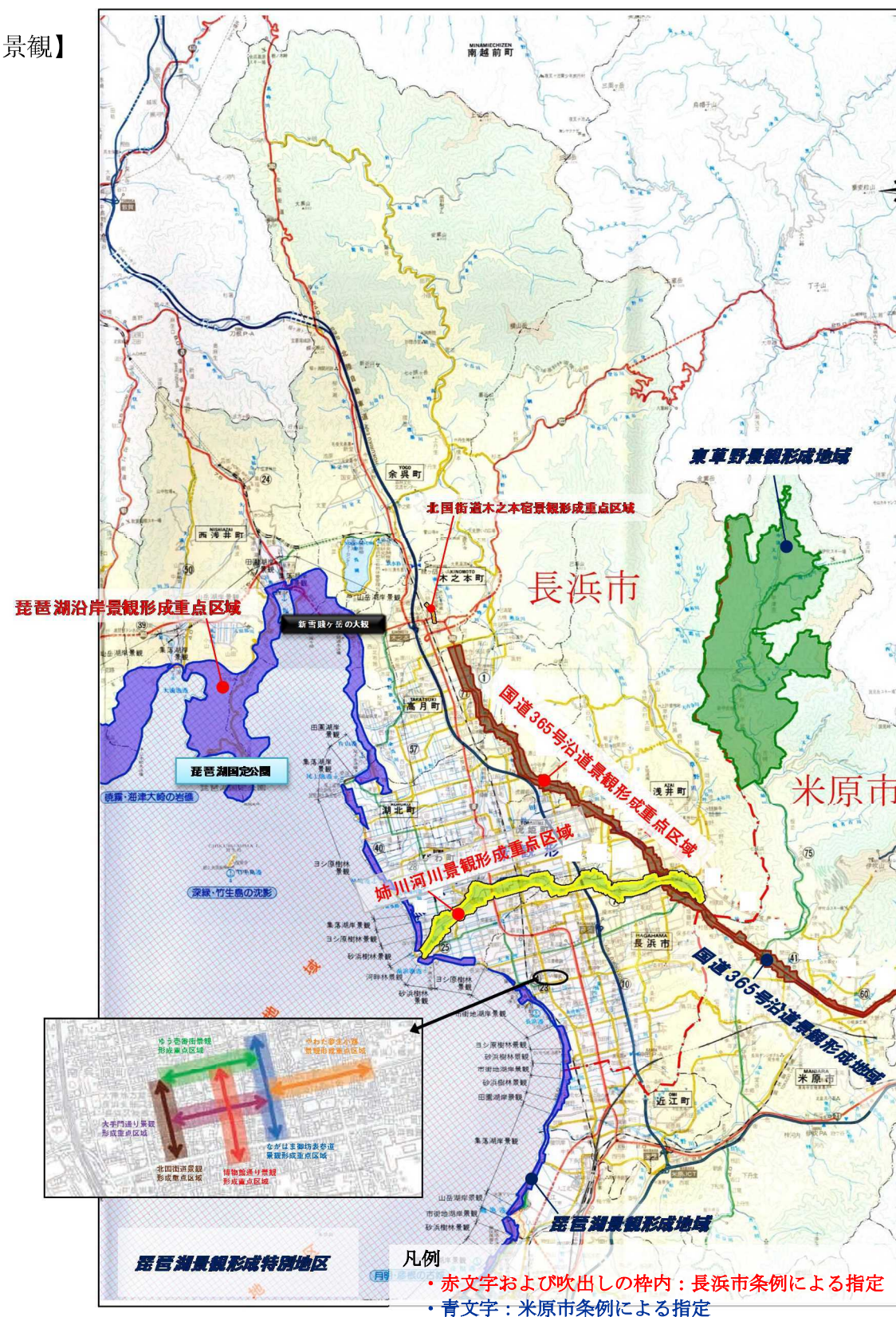


(自然・景観)

圏域では、山地部を中心に良好な自然環境が広がり、琵琶湖、余呉湖周辺および伊吹山周辺が昭和25年に我が国最初の国立公園である「琵琶湖国立公園」に指定されたのをはじめ、賤ヶ岳の合戦で有名な「賤ヶ岳」が“新雪賤ヶ岳の大観”として琵琶湖八景の一つとなっています。また、長浜市の豊公園周辺をはじめ米原市(旧山東町)の三島池周辺、長浜市(旧虎姫町)の大井・姉川の清流、長浜市(旧木之本町)の賤ヶ岳、長浜市(旧余呉町)の余呉湖畔等23件が湖国百景となっています。

さらに、姉川については滋賀県の「ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例」に基づき、平成元年に河川景観形成地区に指定されています。また、琵琶湖周辺地域では、景観形成重点区域が設定され、景観の保全を行っています。

【自然・景観】



出典：長浜市地図サービス <http://www.sonicweb-asp.jp/nagahama/>  
 米原市 景観法に基づく届出および区域について <http://www.city.maibara.lg.jp/0000003731.html>  
 より作成



(歴史)

圏域では、河川のもたらす肥沃な土壌が豊かな実りを生み、その水は古くから農業用水だけでなく生活用水としても使われてきました。集落内を流れる農業用水路を活かしたまちづくりで長浜市高月町雨森が全国的に知られる等、昔ながらの地域と水との関わりが今もなお形を変えず受け継がれています。

地域に恵みを与える河川水ですが、川の水量は乏しく、用水の確保に悩まされ、姉川や高時川ではしばしば水争いが起こりました。しかし、第二次世界大戦後、土地改良事業が進み、今では合理的な取水が行われています。

また、圏域は地形的に東と西を結ぶ交通の要衝にあつたため、飛鳥時代に天智天皇の太子・大友皇子と皇弟・大海人皇子が争った壬申の乱では天野川が戦場になりました。また、戦国時代に織田・徳川軍と浅井・朝倉軍が激突した姉川の合戦では姉川が戦いの舞台となりました。この他、ゲンジボタルの発生地として有名な天野川は、息長川の名で万葉集にも詠まれており、生活にとけ込んだ川であったことが伺えます。

このように圏域では、古くから地域社会と川との関わりが深く、川は圏域の歴史と文化を育む重要な役割を果たしてきました。

(文化財)

滋賀県は、美しい自然とそれぞれの時代を代表する豊かな歴史文化資産に恵まれ、国宝をはじめとした文化財の数は全国でも有数を誇っています。

圏域の文化財は、国指定が123件、県指定が122件あります。(出典：平成30年度 滋賀県統計書)

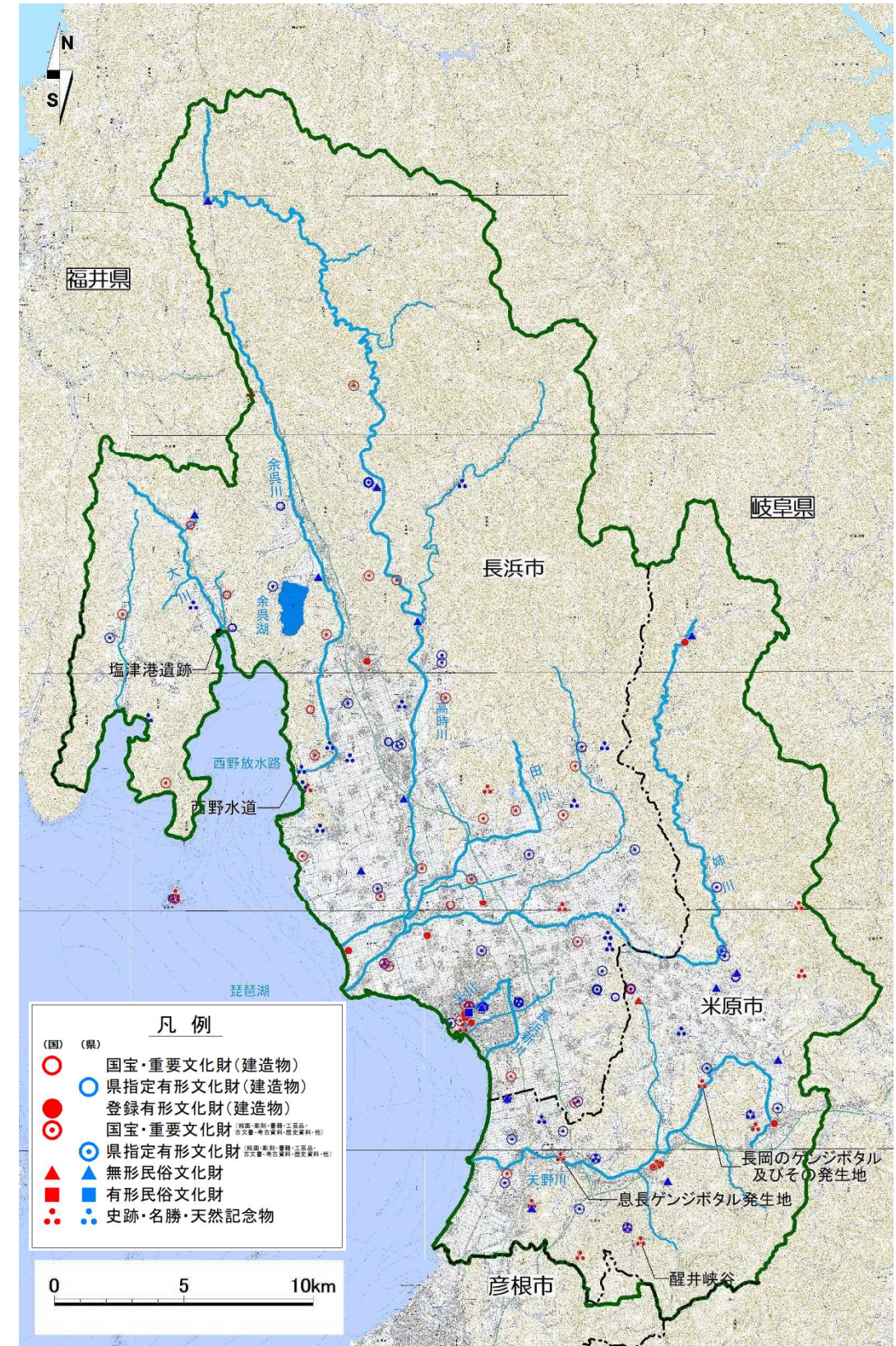
河川に関する文化財としては、天野川に架かる天野川橋一帯が「長岡のゲンジボタルおよびその発生地」として国の特別天然記念物に指定されています。また、米原市(旧近江町)の南部を西流する天野川(息長川)一帯が「息長ゲンジボタル発生地」として国の天然記念物に、丹生川の支流、総谷川上流部の「醒井峡谷」は国の名勝に指定されています。また、圏域には特別天然記念物オオサンショウウオの生息も確認されている。

余呉川は、もともと長浜市(旧湖北町)地先で琵琶湖へ流入していましたが、度重なる洪水を防ぐため、江戸時代後期に西野恵荘が山を掘り抜き「西野水道」を建設しました。その後、昭和25年に新たな水路が掘られ、さらに昭和55年に現在の放水路が完成しました。現在の放水路は昭和55年に完成したのですが、「西野水道」は人々と洪水の闘いの歴史を物語る県指定の史跡として今もその姿をとどめています。

塩津港は、海津・大浦とともに湖北三湊の1つと称され、古代以来、北陸地方の物資を湖上交通を使って京都へ運ぶための集積地として、重要な位置を占めていました。大川から大坪川の河口部に広がる塩津港遺跡は、発掘調査により神社の遺構が見つかるとともに、全国初となる起請文木簡などの大量の遺物が出土しており、現在、国の史跡指定に向けた取り組みを進めています。

田川は江戸時代の終わりごろまで、現在の長浜市落合町付近で姉川・高時川と合流していましたが、姉川・高時川の河床が年々高くなり、大雨が降ると田川へ逆流して洪水になりました。1860年、長浜市(旧虎姫町)の月ヶ瀬、唐国、田、酢の村総代が幕府に願い出て、田川伏樋工事(木製ボックスカルバートによる高時川の横過)の難工事が実施されました。また、明治16年にオランダ人技師デ・レーケの指導により工事が開始され、明治18年に石・レンガ造りへの改築工事が完了しました。その後、2

【文化財位置図】



出典：長浜市所在指定文化財一覧(平成27年4月1日現在)  
米原市の文化財紹介(米原市HP)  
をもとにGISにて作成



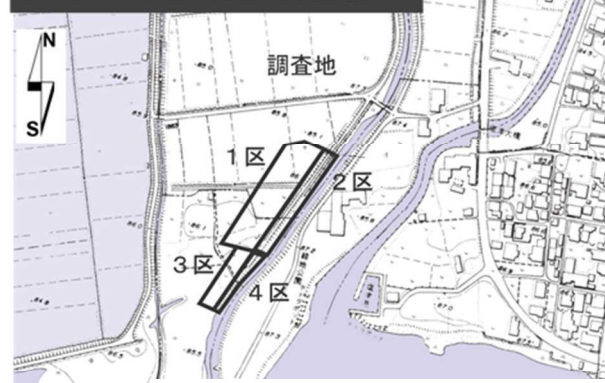




(土地利用)  
 圏域の土地利用は、総面積の約80%が山林等、約15%が農地、約5%が宅地です。

【塩津港遺跡】

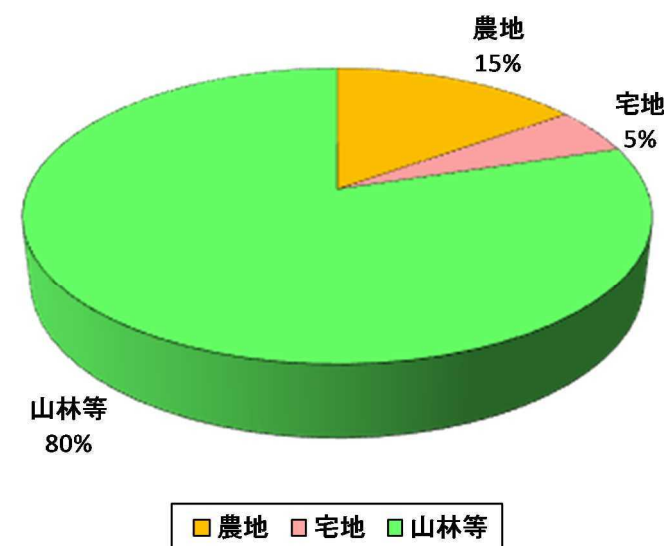
大川の文化財調査



調査期間：平成18年度～令和2年度(予定)  
 調査面積：約5,000m<sup>2</sup>



【圏域の土地利用の割合】



単位：ha

	総数	農地	宅地	山林等
長浜市	53,963	8,646	2,737	42,579
米原市	22,307	2,948	1,127	18,232
合計	76,270	11,594	3,864	60,811

2018年1月1日現在  
 出典：滋賀県 平成30年度(2018年度)統計書

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/tokei/tokeisyo/310394.html>





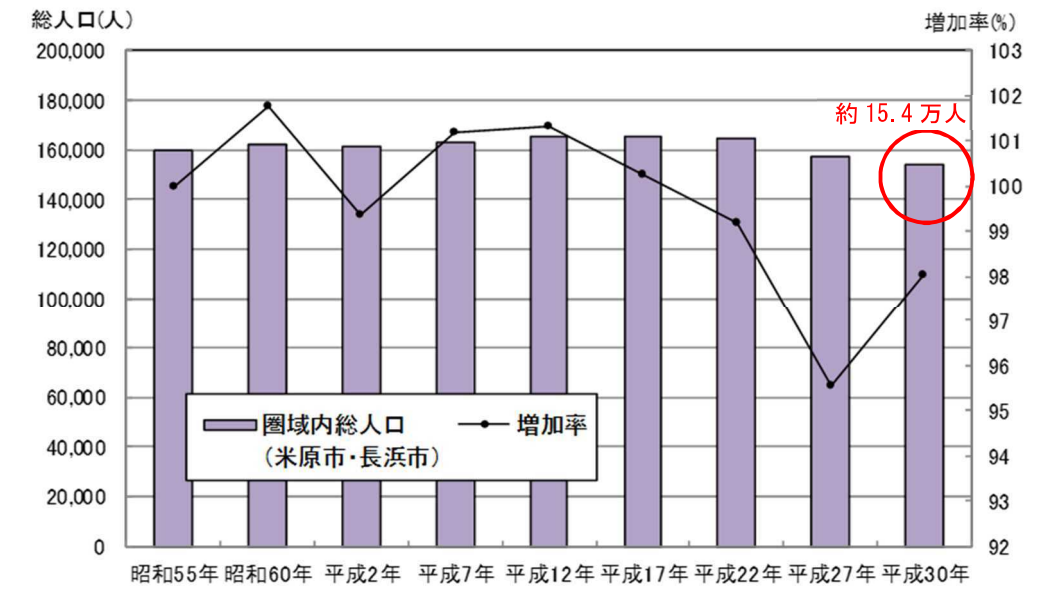
(人口)

圏域の人口は、現在約 15.4 万人（滋賀県の約 11%）で、戦後、林業の衰退等により野坂山地の集落での過疎化が進む一方で、姉川、天野川の周辺に工業団地の整備が進んだこと等から、人口の変動傾向は横ばいです。

(産業等)

圏域内の産業を平成 26 年の就業者数で見ると、第 1 次産業就業者は 9.7 百人（1.3%）、第 2 次産業就業者は 2.5 万人（33.7%）、第 3 次産業就業者は 4.9 万人（65.1%）であり、第 3 次産業の割合が高くなっています。産業大分類別にみると、「製造業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療、福祉」の就業者数が特に多くなっています。圏域内には、平成 28 年現在で 380 の製造業の事業所があり、その出荷額は約 10,461 億円で滋賀県の約 14%にあたります。主な製造業は、「化学工業」、「はん用機械器具製造業」、「プラスチック製品製造業」等です。

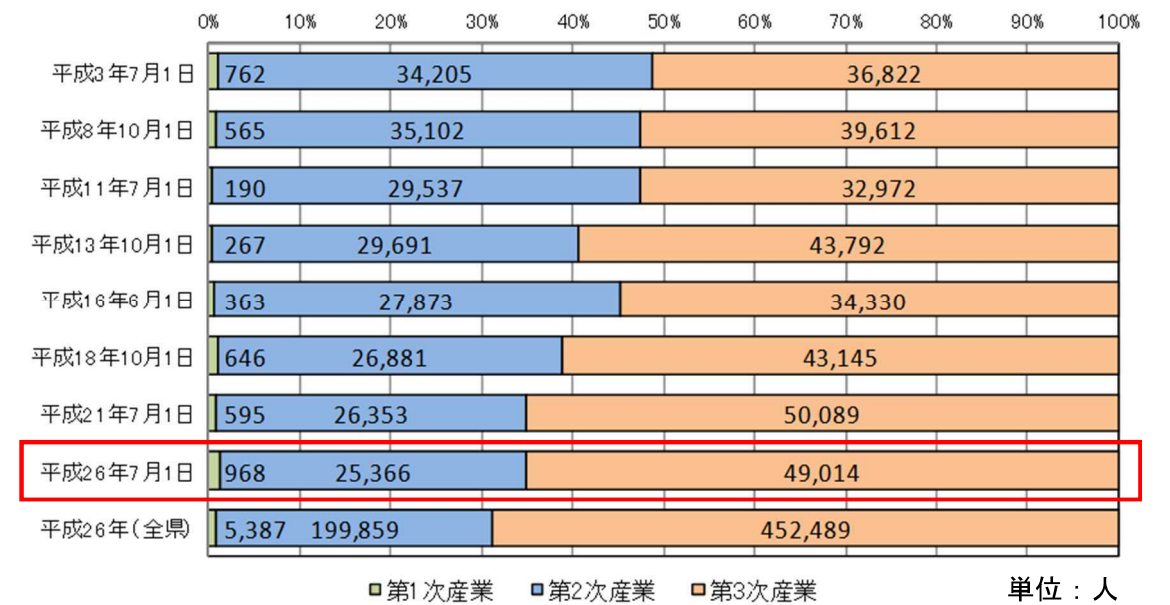
【圏域の人口と人口増加率】



出典：総務省統計局「国勢調査報告」各年 10 月 1 日現在

[平成 30 年のみ滋賀県統計書（平成 30 年度）の滋賀県推計人口を記載]

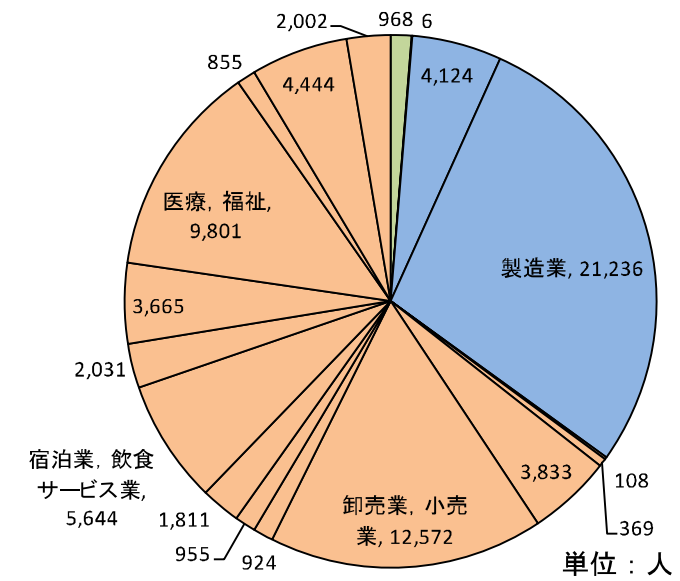
【圏域の産業】



産業別従業者数

出典：滋賀県統計書（平成 3 年度～平成 30 年度データより作成）





従業者数の内訳 (平成 26 年 7 月 1 日現在)

出典：滋賀県統計書 (平成 30 年度データより作成)

製造業の事業所数

長浜市	271
米原市	109
圏域合計	380

製造品出荷額

長浜市	5,765
米原市	4,696
圏域合計	10,461
全県	72,973

(億円)

※「製造業の事業所数」、「製造品出荷額」とともに、従業者 4 人以上の事業所について集計。(平成 28 年 12 月 31 日現在)

出典：滋賀県統計書 (平成 30 年度)

主な製造業 (製造品出荷額による比較)

(万円)

長浜市	米原市	圏域合計	
09 食料品製造業	2,798,923	09 食料品製造業 32,423	2,831,346
10 飲料・たばこ・飼料製造業	X		
11 繊維工業	4,710,757	11 繊維工業 578,815	5,289,572
12 木材・木製品製造業 (家具を除く)	406,310	12 木材・木製品製造業 (家具を除く) 258,263	664,573
13 家具・装備品製造業	82,045	13 家具・装備品製造業 X	82,045
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	565,507	14 パルプ・紙・紙加工品製造業 373,475	938,982
15 印刷・同関連業	525,676	15 印刷・同関連業 6,643,305	7,168,981
16 化学工業	736,492	16 化学工業 28,481,020	29,217,512
17 石油製品・石炭製品製造業	X		
18 プラスチック製品製造業 (別掲を除く)	9,540,567	18 プラスチック製品製造業 (別掲を除く) 3,501,037	13,041,604
19 ゴム製品製造業	426,452	19 ゴム製品製造業 X	426,452
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	X		
21 窯業・土石製品製造業	6,531,491	21 窯業・土石製品製造業 642,201	7,173,692
22 鉄鋼業	126,062	22 鉄鋼業 X	126,062
23 非鉄金属製造業	X		
24 金属製品製造業	3,504,177	24 金属製品製造業 2,593,457	6,097,634
25 はん用機械器具製造業	19,484,540	25 はん用機械器具製造業 144,368	19,628,908
26 生産用機械器具製造業	1,679,732	26 生産用機械器具製造業 X	1,679,732
27 業務用機械器具製造業	772,007		772,007
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	1,570,175	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業 X	1,570,175
29 電気機械器具製造業	266,892	29 電気機械器具製造業 297,916	564,808
30 情報通信機械器具製造業	X		
31 輸送用機械器具製造業	612,025	31 輸送用機械器具製造業 948,370	1,560,395
32 その他の製造業	342,534	32 その他の製造業 266,854	609,388

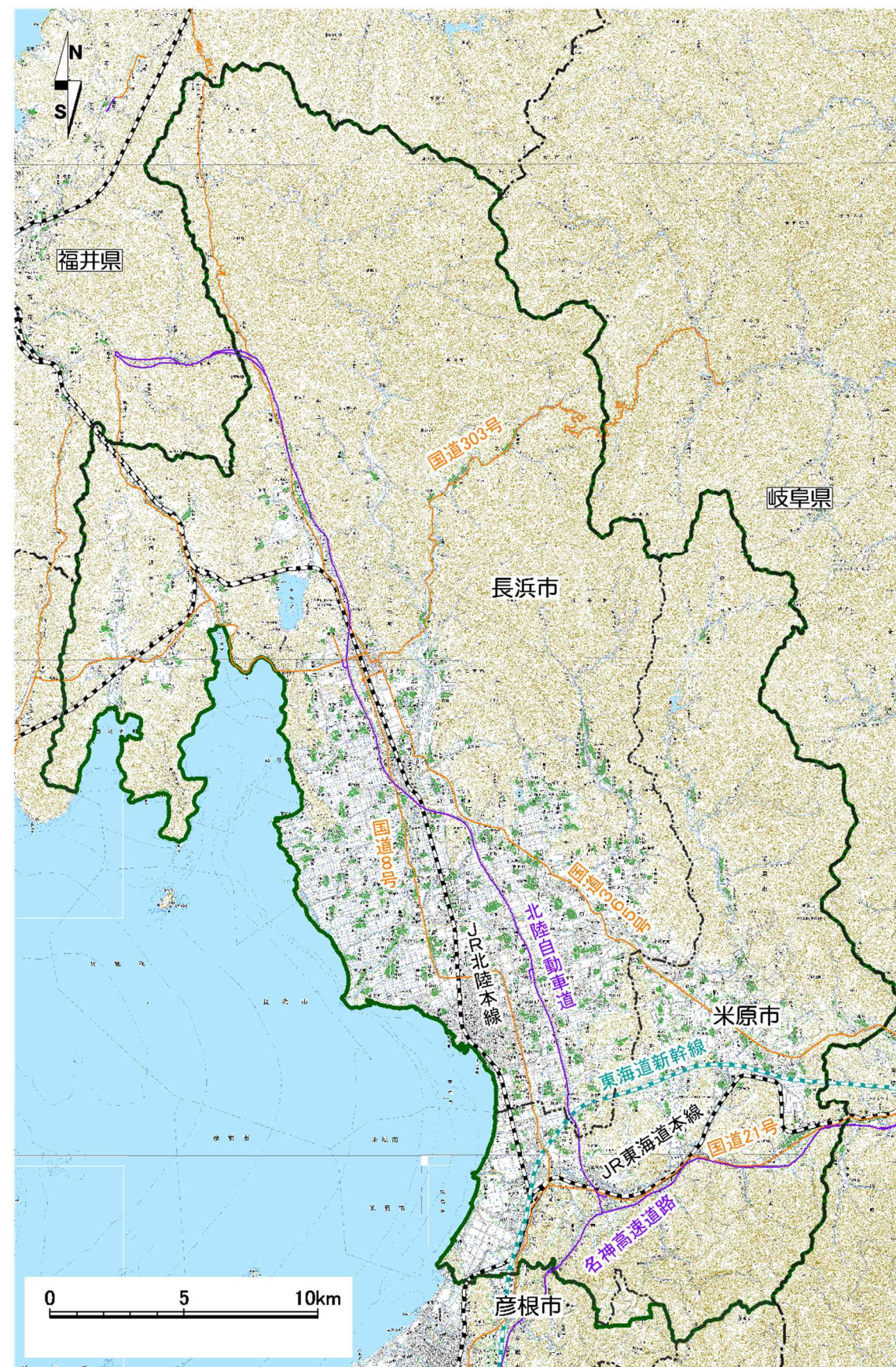
出典：平成 30 年工業統計表「地域別統計表」/経済産業省



(交通)

圏域には、名神高速道路をはじめ、国道8号、21号等の道路網、JR東海道新幹線、JR東海道本線等の鉄道網が京阪神と名古屋、東京を結ぶ重要な交通幹線となっています。また、北陸自動車道、国道8号、365号の幹線道路、JR北陸本線が、圏域を縦断し北陸地方へ連結している他、圏域北部では国道303号が横断して岐阜県へ連絡し、JR湖西線が近江塩津駅でJR北陸本線に接続しています。このように、圏域には、国土形成上重要な交通幹線が集中しています。

【圏域の交通網】





河川整備計画(本文)

(農業)

圏域の平成30年における農業産出額は、米が85.6%、園芸作物(「野菜」、「果実」、「花き」)が11.3%、米以外の普通作物(「麦類」、「雑穀」、「豆類」、「いも類」)が2.9%と稲作に特化しており、他に畜産があります。

(漁業)

圏域内の漁業としては、琵琶湖では、えり漁業の他、刺し網等の漁船漁業が営まれています。姉川、高時川、天野川、田川では、漁業権あるいは漁業許可に基づいてアユ等を漁獲するやな漁業が営まれています。

姉川およびその支川の高時川、杉野川、草野川の中流や上流域は、漁業権に基づいてアユ、アマゴ、イワナ等の漁業や遊漁の場となっており、余呉湖は、同じくワカサギやフナ等の漁業や遊漁の場となっています。その他、アユやマス類の養殖業が営まれています。

(林業)

圏域の約57%が森林で約53,000haあり、人工林よりも天然林の占める割合が高くなっています。また、特用林産物としては、滋賀県で生産されるしいたけの91%を圏域で生産しています。

出典・根拠

【圏域の農業】

農業産出額

単位：1,000万円

市町村	農業産出額 (1)-(2)+(3)	耕種													畜産										加 T. 農産物 (23)
		小計 (1)	米 (2)	麦類 (3)	雑穀 (4)	豆類 (5)	いも類 (6)	野菜 (7)	果実 (8)	花き (9)	T. 農作物 (10)	その他 (11)	小計 (12)	肉用牛 (13)	乳用牛 (14)	豚 (15)	鶏 (16)	卵 (17)	フィッシュ (18)	その他 (19)					
																					畜産物 (20)	畜産物 (21)	畜産物 (22)		
長浜市	701	697	610	4	1	8	5	54	5	10	0	0	1	4	2	1	x	-	0	x	x	0	0		
米原市	207	204	161	1	1	2	4	31	2	x	0	x	x	3	1	3	x	-	0	x	-	-	0		
圏域合計	908	901	771	5	2	10	9	85	7	10	0	0	1	7	3	4	0	0	0	0	0	0	0		
滋賀県合計	6,402	5,256	3,684	44	4	71	40	1,137	79	99	64	62	19	1,116	660	261	198	9	175	151	0	3	29		
圏域比率(%)	100.0	85.6	0.6	0.2	1.1	1.0	9.4	0.8	1.1	0.0	0.0	0.1													
滋賀県比率(%)	100.0	70.3	0.8	0.1	1.4	0.8	21.6	1.5	1.9	1.2	1.2	0.4													

園芸作物 = 野菜 + 果実 + 花き = 11.3%  
 米以外の普通作物 = 麦類 + 雑穀 + 豆類 + いも類 = 2.9%

出典：農林水産省 平成30年市町村別農業産出額(推計)

【圏域の林業】

森林の概況

各年度3月31日現在 (単位：面積(ha)、面積千㎡、比率(%))

各年度	国有林										公有林										私有林										計	人工林率	森林率		
	人工林		天然林		小計		竹類		無立木地		更新地		合計		人工林		天然林		小計		竹類		無立木地		合計		人工林		天然林					小計	
	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率					
平成26年度 F.Y.2014	80,195	20.641	97,479	13.856	177,675	34.507	1,326	1	3,687	3,689	1,447	184,137	34,507	44	4,754	945	12,080	1,344	15,833	2,290	4	-	808	808	17,645	2,290	27	201,782	84,949	36,797	42	401,738	50		
平成27年度 F.Y.2015	80,191	20.919	97,472	13.979	177,663	34,898	1,326	1	3,682	3,684	1,447	184,119	34,898	44	4,754	945	12,080	1,344	15,833	2,290	4	-	808	808	17,645	2,290	27	201,764	84,945	37,188	42	401,738	50		
平成28年度 F.Y.2016	80,165	21.178	97,448	14.081	177,613	35,259	1,324	1	3,681	3,682	1,447	184,066	35,259	44	4,754	945	12,080	1,344	15,833	2,290	4	-	808	808	17,645	2,290	27	201,711	84,919	37,548	42	401,738	50		
平成29年度 F.Y.2017	80,272	21.414	97,285	14.139	177,558	35,553	1,324	1	3,683	3,684	1,445	184,011	35,553	44	4,747	980	12,085	1,362	15,833	2,342	3	-	807	807	17,643	2,342	27	201,654	85,020	37,895	42	401,738	50		
平成30年度 F.Y.2018	80,282	21,887	97,283	14,227	177,535	35,914	1,323	1	3,882	3,884	1,445	183,988	35,914	44	4,747	981	12,085	1,364	15,833	2,345	3	-	807	807	17,643	2,345	27	201,630	85,029	38,259	42	401,738	50		
西部・南部森林事務所計	10,000	2,623	13,919	2,082	23,919	4,705	250	0	486	486	637	25,193	4,705	40	1,254	303	2,168	302	5,422	605	-	-	221	221	3,643	605	34	28,858	11,284	5,310	38	72,090	40		
甲斐森林事務所計	18,949	4,298	14,480	2,282	33,110	6,558	198	1	405	405	350	34,081	6,558	55	718	152	1,198	152	1,914	304	-	-	134	134	2,049	304	35	36,109	19,386	6,882	54	55,202	85		
中部森林事務所計	17,181	4,218	25,856	3,535	43,917	7,784	480	0	930	931	280	44,687	7,784	38	928	190	956	125	1,884	315	2	-	82	82	1,939	315	48	46,826	18,089	8,069	38	112,001	42		
北森林事務所計	19,332	5,600	28,856	3,891	48,187	9,491	212	0	1,280	1,280	187	47,846	9,491	40	808	108	4,526	418	5,132	528	0	-	119	119	5,252	528	12	53,097	19,938	10,017	38	93,141	57		
長浜市	12,515	3,703	20,617	2,985	33,131	6,689	129	-	665	666	56	33,993	6,689	37	359	61	2,858	269	3,225	330	0	-	75	75	3,301	330	11	37,294	12,873	7,019	35	68,102	55		
米原市	6,817	1,897	8,239	905	13,056	2,802	82	0	594	595	120	13,853	2,802	49	248	47	1,658	149	1,905	196	-	-	45	45	1,950	196	13	15,804	7,064	2,936	45	25,039	63		
西部・南部森林事務所計	15,140	4,948	18,182	2,458	31,302	7,408	185	0	802	802	112	32,201	7,408	47	1,244	228	3,237	387	4,481	595	-	-	280	280	4,761	595	26	36,962	18,383	8,001	44	69,305	53		

注 1. 国有林の面積については、国有林の地域別森林計画(湖南森林計画区：平成30年度、湖北森林計画区：平成27年度)によります。  
 2. 国有林は、官庁造林を含みます。  
 3. 地域森林計画対象外民有林、林野庁管外国有林は含んでいません。  
 資料 県森林政策課「滋賀県森林・林業統計要覧」

出典：滋賀県統計書(平成30年度)

滋賀県内におけるしいたけの生産量

(単位:t)

区分 市町	生しいたけ			乾しいたけ			
	総数	原木栽培	菌床栽培	総数	どんこ	こうしん	山成
平成26年	440.5	25.1	415.4	2.1	0.1	1.0	1.0
平成27年	491.3	27.9	463.4	2.4	0.2	1.2	1.0
平成28年	430.4	18.4	412.0	1.6	0.2	0.8	0.8
平成29年	127.7	6.5	121.2	1.6	0.1	0.8	0.7
<b>平成30年</b>	<b>369.4</b>	<b>16.2</b>	<b>353.2</b>	<b>1.0</b>	<b>0.1</b>	<b>0.5</b>	<b>0.5</b>
大津市	2.2	0.8	1.5	-	-	-	-
草津市	-	-	-	-	-	-	-
守山市	-	-	-	-	-	-	-
栗東市	-	-	-	-	-	-	-
野洲市	-	-	-	-	-	-	-
西部・南部管内計	2.2	0.8	1.5	-	-	-	-
甲賀市	10.3	10.3	-	0.1	0.1	0.1	0.2
湖南市	0.1	0.1	-	-	-	-	-
甲賀管内計	10.4	10.4	-	0.1	0.1	0.1	0.2
近江八幡市	-	-	-	-	-	-	-
東近江市	14.9	-	14.9	-	-	-	-
日野町	0.2	0.2	-	-	-	-	-
竜王町	-	-	-	-	-	-	-
中部(東近江)管内計	15.1	0.2	14.9	-	-	-	-
彦根市	-	-	-	-	-	-	-
愛荘町	-	-	-	-	-	-	-
豊郷町	-	-	-	-	-	-	-
甲良町	-	-	-	-	-	-	-
多賀町	0.9	0.9	-	-	-	-	-
中部(湖東)管内計	0.9	0.9	-	-	-	-	-
中部管内計	15.9	1.1	14.9	-	-	-	-
長浜市	99.1	-	99.1	-	-	-	-
米原市	237.0	-	237.0	-	-	-	-
湖北管内計	336.1	-	336.1	-	-	-	-
高島市	4.7	4.0	0.7	0.7	0.0	0.4	0.3
西部・南部(高島)管内計	4.7	4.0	0.7	0.7	0.0	0.4	0.3

91%

※ 本しいたけの生産量については、特用林産物生産統計調査(林野庁)を実施し、回答のあったものを取りまとめたもの。

出典：滋賀県森林・林業統計要覧(平成30年度版)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/shinrinhozen/308300.html>

(その他産業)

豊かな自然を有し、歴史・文化の色濃く残る地区には、行楽やハイキングをはじめ、スキー等のレクリエーションや社寺・文化財への訪問等を目的として、四季を通じて年間約844万人(平成30年)の観光客が訪れています。圏域内で観光客の最も多い施設は、長浜市の「黒壁ガラス館」であり、平成30年度には約205万人の観光客が訪れています。

【滋賀県観光地入込客数ベスト30(平成30年)】

順位	観光地名	市町名	観光入込客数(人)
1	ラ コリーナ近江八幡	近江八幡市	3,109,700
2	黒壁ガラス館	長浜市	2,045,400
3	多賀大社	多賀町	1,687,000
4	道の駅 藤樹の里あどがわ	高島市	837,200
5	希望が丘文化公園	野洲市、湖南市、竜王町	818,600
6	草津川跡地公園(区間2・区間5)	草津市	728,200
7	彦根城	彦根市	726,600
8	道の駅 竜王かがみの里	竜王町	673,200
9	道の駅 あいとうマーガレットステーション	東近江市	670,400
10	道の駅 妹子の郷	大津市	669,000
11	びわ湖パレイ	大津市	651,800
12	日牟禮八幡宮	近江八幡市	620,500
13	道の駅 びわ湖大橋米プラザ	大津市	572,000
14	比叡山ドライブウェイ	大津市	532,300
15	矢橋帰帆島公園	草津市	521,200
16	道の駅 アグリパーク竜上	竜上町	508,000
17	比叡山延暦寺	大津市	506,400
18	マキノ高原・さらさ	高島市	446,400
19	琵琶湖博物館	草津市	443,700
20	道の駅 みずどりステーション	長浜市	412,000
21	道の駅 塩津海道あぢかまの里	長浜市	408,700
22	豊公園	長浜市	398,800
23	道の駅 伊吹の里	米原市	398,000
24	道の駅 せせらぎの里こうら	甲良町	379,100
25	八幡堀	近江八幡市	369,700
26	田村神社	甲賀市	364,600
27	ファーマーズマーケットおうみんち	守山市	355,800
28	びわ湖大花火大会	大津市	350,000
29	陶芸の森	甲賀市	342,400
30	スバリゾート雄琴 あがりゃんせ	大津市	335,300

【目的別観光入込客数】平成30年

(単位:人)

市町名		計	自然	歴史・文化		温泉・健康	スポーツ・レクリエーション			都市型観光 (買物・食 等)	その他	行祭事・ イベント
				歴史	博物館・ 美術館等		スポーツ施設、 キャンプ場等	水泳場・ マリーナ	公園・テ マパーク等			
長浜市	観光入込客数	6,752,200	228,900	454,000	459,900	341,400	840,100	31,100	453,500	2,476,700	1,296,600	170,000
	うち外国人数	38,121	84	19	2,321	28,959	3,396	0	0	0	3,342	0
米原市	観光入込客数	1,690,900	197,600	48,500	46,200	28,900	286,300	0	0	182,100	886,400	14,900
	うち外国人数	15,385	0	0	0	0	11,969	0	0	0	3,416	0
湖北計	観光入込客数	8,443,100	426,500	502,500	506,100	370,300	1,126,400	31,100	453,500	2,658,800	2,183,000	184,900
	うち外国人数	53,506	84	19	2,321	28,959	15,365	0	0	0	6,758	0

出典:平成30年 滋賀県観光入込客統計調査(滋賀県商工観光労働部観光交流局)



1.2 河川の現状と課題

1.2.1 治水に関する現状と課題

(河川の現状)

圏域内には琵琶湖も含めて一級河川が107河川あり、この内、琵琶湖に直接流入する河川は23河川で、その他はこれらの河川の支川です。

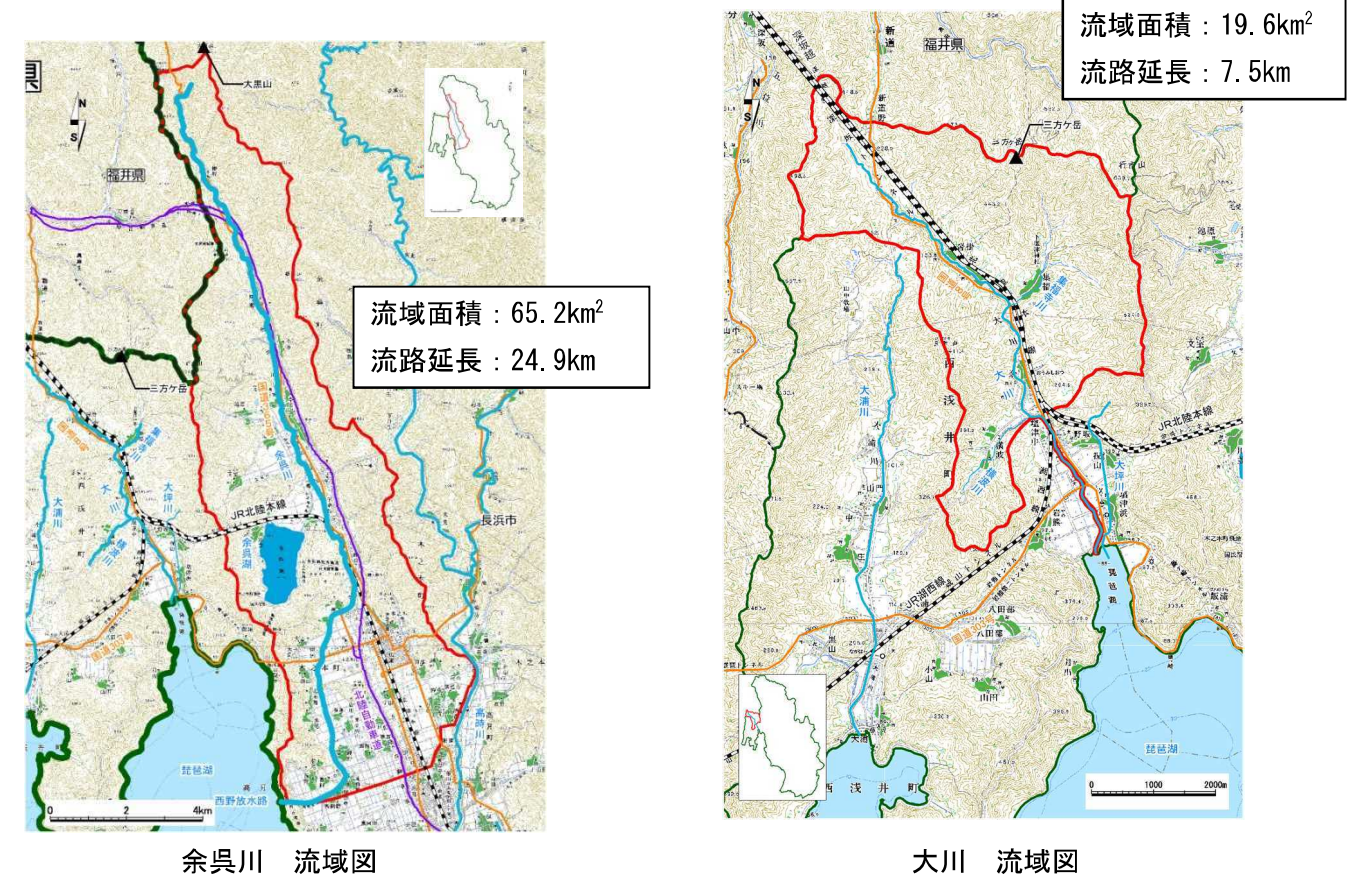
これらのうち、余呉川、大川、姉川・高時川、天野川、長浜新川、田川、米川については以下のような特徴があげられます。

余呉川は、滋賀県と福井県の県境に位置する大黒山に水源を発し、長浜市余呉町の谷あいを多数の溪流を合流しながら南下し、長浜市木之本町から湖北平野へ入り、余呉川本川および西野放水路から琵琶湖へ流入しています。流域面積は約65.2km<sup>2</sup>、幹線流路延長は約24.9kmと長浜市(旧伊香郡)を流れる河川の中でも比較的規模が大きく、地域の重要な一級河川です。想定される氾濫区域にはJR北陸本線、国道365号が南北に並行し、国道8号が河川を横断するなど主要交通幹線があります。

大川は、滋賀県と福井県境の深坂越・三方ヶ岳を水源として、途中、集福寺川、横波川を合流しながら南下し、琵琶湖に流入しています。流域面積は約19.6km<sup>2</sup>、幹線流路延長は約7.5kmの一級河川です。想定氾濫区域にはJR北陸本線、国道8号が南北に並行するなど主要交通幹線があります。

姉川は、伊吹山の山稜に源を発し、伊吹山の麓で流向を南から西に変え、途中で草野川、高時川を合流して琵琶湖に流入しています。流域面積は約369.5km<sup>2</sup>(高時川流域含む)、幹線流路延長は約31.3kmの一級河川です。姉川上流には洪水調節、河川維持用水の確保を目的とした姉川ダムが平成14年3月に完成し、同年4月から運用を開始しています。また、JR北陸本線、北陸自動車道、国道8号、国道365号が、姉川・高時川合流点の上流部で横断するなど主要交通幹線があります。

高時川は、姉川の最大支川で、福井県との県境の栃の木峠に源を発し、途中で杉野川等を合流しながら南下し、姉川の河口上流約3km地点で姉川と合流しています。流域面積約212.0km<sup>2</sup>、幹線流路延長約48.4kmで姉川より規模の大きい一級河川です。



余呉川 流域図

大川 流域図



姉川・高時川 流域図



河川整備計画(本文)

天野川は、その源を滋賀県と岐阜県の県境の霊仙山<sup>りょうせんざん</sup> (1,084m) に発し、米原市(旧山東町)を北流し、米原市(旧伊吹町)に入って西に転じ、米原市長岡で弥高川を合流します。その後さらに西流し、梓川、黒田川等数多くの支流を合わせ、米原市の旧米原町と旧近江町の境で琵琶湖に流入しています。流域面積は約 111.6 km<sup>2</sup>、幹線流路延長は約 19.0km の一級河川です。

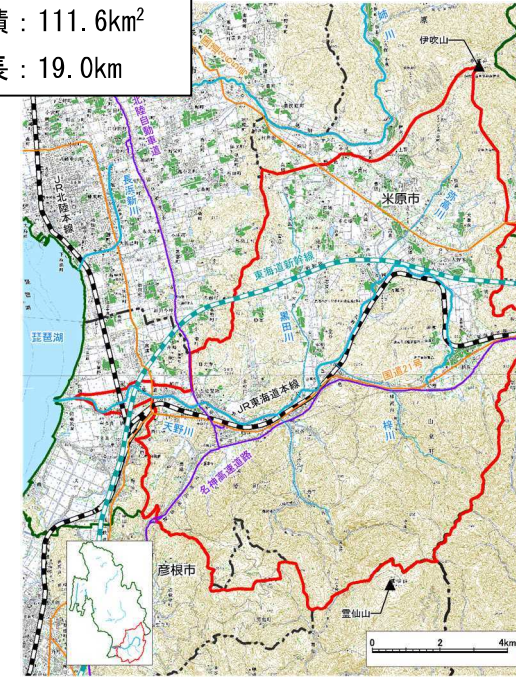
長浜新川は、長浜市街地の浸水を軽減するために新たに開削した人工河川(放水路)であり、途中一級河川米川の支川、十一川および薬師堂川を合流して、琵琶湖に流入しています。流域面積は約 16.9 km<sup>2</sup>、幹線流路延長は約 6.9km (本川完成時) の一級河川で、うち約 4km (本川下流部および右支川) の通水が完了しています。

田川は、長浜市谷口町の山中に源を発し、南に流れ、長浜市木尾町地先で西に向いて、途中、東川・七繩川等と合流し、長浜市錦織町地先で高時川の川底を田川カルバートで横断し、琵琶湖に流入しています。流域面積は約 35.4km<sup>2</sup>、幹線流路延長は約 13.5km の一級河川です。

米川は、長浜新川の整備により、長浜市川崎町を上流端とし、長浜市の中心市街地を南西に向かって流れ、琵琶湖に流入しています。流域面積は約 1.3km<sup>2</sup>、幹線流路延長は約 3.7km の一級河川です。

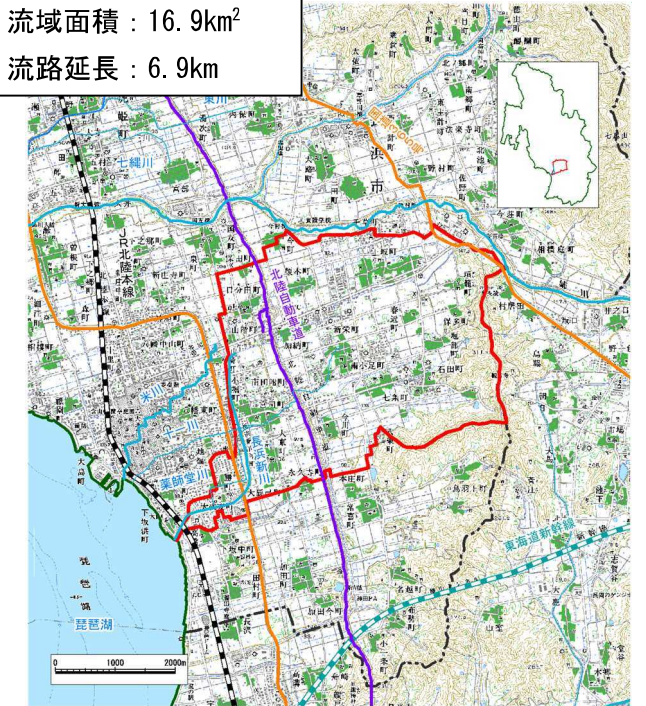
出典・根拠

流域面積：111.6km<sup>2</sup>  
流路延長：19.0km



天野川 流域図

流域面積：16.9km<sup>2</sup>  
流路延長：6.9km



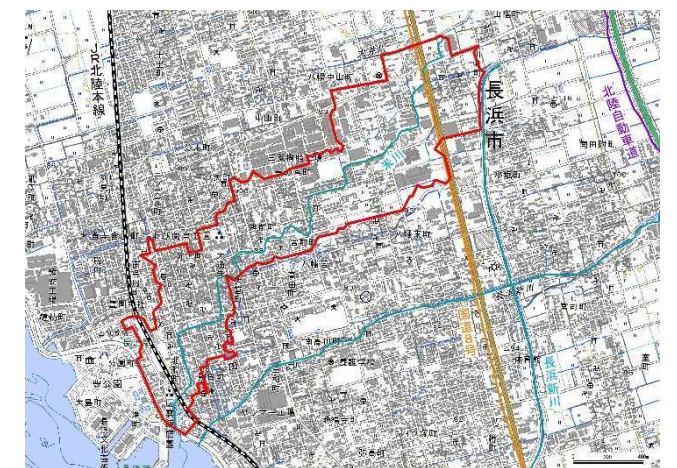
長浜新川 流域図

流域面積：35.4km<sup>2</sup>  
流路延長：13.5km



田川 流域図

流域面積：1.3km<sup>2</sup>  
流路延長：3.7km



米川 流域図



【田川カルバート】



昭和41年完成



田川カルバートに関する看板

- 大雨が降ると姉川・高時川から田川へ逆流し洪水となるため、江戸時代に田川伏樋工事（木製ボックスカルバートによる高時川の横過）の難工事が実施された。
- 明治16年にはオランダ人技師デ・レーケの指導により、石・レンガ造りに改築された。

(過去の主要な洪水の概要)

戦前では明治29年9月に未曾有の大洪水があり、9月3日から12日にかけて1,008mm(彦根地方気象台)という滋賀県の年間降雨量の約半分に匹敵する豪雨でした。9月7日には597mm(同気象台)という記録的な豪雨となり、琵琶湖水位はB.S.L.+3.76mまで上昇し、琵琶湖周辺の16,600haが浸水し、床上・床下浸水家屋数が58,391戸に及び、浸水日数は237日に達しました。

戦後では、昭和34年の伊勢湾台風、昭和40年5月豪雨、昭和50年の台風6号などが挙げられます。また、近年では、平成20年7月18日に長浜雨量観測局(長浜土木事務所)で1時間に84mmを記録した集中豪雨により、長浜市街地において床上浸水が11棟、床下浸水が203棟に及びました。

余呉川では、昭和40年5月豪雨により、長浜市湖北町では58戸が浸水するなど、昭和40年代に頻りに浸水被害が発生しました。

大川では、昭和50年8月の台風6号により、堤防が決壊し、西浅井中学校が浸水するなど、家屋浸水を伴う浸水被害が発生しました。その後も度々、家屋浸水などが発生しています。

【災害写真の一例】余呉川の被害状況



昭和45年6月16日 梅雨前線による豪雨

【災害写真の一例】大川の被害状況



昭和50年8月23日 台風6号



昭和63年9月

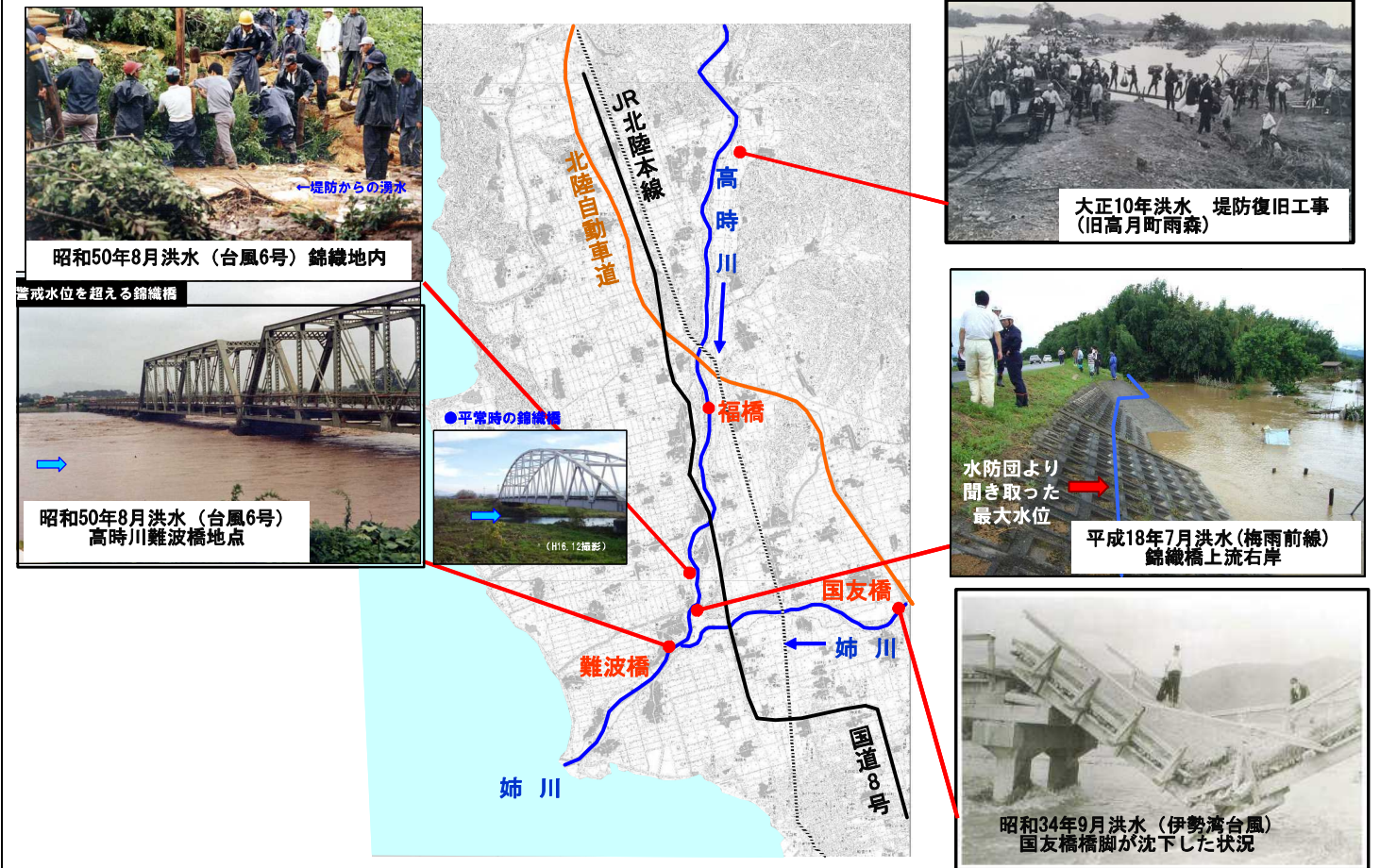


平成5年6月29日



姉川・高時川では、昭和28年9月の台風13号、昭和34年8月の豪雨、同年9月の伊勢湾台風などにより大きな被害を受けています。昭和50年8月の台風6号では、長浜市余呉町上丹生地先や下丹生地先で高時川の堤防が決壊、浸水被害が起きました。下流の長浜市(旧虎姫町、旧びわ町)でも水位が上昇して堤防の漏水が発生し、破堤の危険性が高まりましたが懸命の水防活動によって、辛うじて大被害をまぬがれました。

【災害写真の一例】姉川・高時川の被害状況



【災害写真の一例】姉川・高時川の被害状況



昭和50年台風6号での水防活動



平成10年台風6、7号姉川堤防漏水



昭和50年台風6号 難波橋



昭和34年伊勢湾台風 野村橋決壊

天野川では、昭和34年8月の豪雨および同年9月の伊勢湾台風により壊滅的な被害を受けました。8月の豪雨では、被災者14,652人、死傷者15人、建物被害は2,928戸、伊勢湾台風では、被災者17,253人、死傷者10人、建物被害3,036戸に及びました。

【災害写真の一例】天野川の被害状況

新天野川橋



米原市長岡



米原市長岡



米原市長岡



昭和34年 8月豪雨

昭和34年 伊勢湾台風



【昭和34年8月の豪雨及び同年9月の伊勢湾台風による被害状況】

■昭和34年8月豪雨

S. 34. 8. 12~13発生

種別	名称	数量	全左内容			
人的被害	罹災者	(人) 14,652				
	死傷者	(人) 15	死者	1人	重傷者	3人
建物被害	住家	(戸) 2,928	軽傷者	11人	全壊	10戸
	非住家	(戸) 155	流失	1戸	半壊	89戸
土木被害		(カ処) 290	浸水	2,828戸	(床上)	847戸
					床下	1,981戸
耕地被害	田地	(ha) 2,042.2	全額	495,000,000円		
	畑地	(ha) 191.7	流失埋没	49.4 ha		
鉄道被害	東海道本線	(円) 512,269,000	冠水	1,992.8 ha		
	北陸本線	(円) 24,308,000	流失埋没	12.1 ha		
			冠水	179.6 ha		
			復旧費	262,832,000円	徐行費	3,400,000円
			営業損失費	246,037,000円		
			復旧費	4,450,000円	徐行費	138,000円
			営業損失費	19,720,000円		

■昭和34年9月豪雨(伊勢湾台風)

S. 34. 9. 25~26発生

種別	名称	数量	全左内容			
人的被害	罹災者	(人) 17,253				
	死傷者	(人) 10	死者	0人	重傷者	0人
建物被害	住家	(戸) 3,036	軽傷者	10人	全壊	5戸
	非住家	(戸) 203	流失	1戸	半壊	53戸
土木被害		(カ処) 196	浸水	2,977戸	(床上)	923戸
					床下	2,054戸
耕地被害	田地	(ha) 2,081.5	全額			
	畑地	(ha) 205.0	流失埋没	31.5 ha		
鉄道被害	東海道本線	(円) 423,015,000	冠水	2,050.0 ha		
	北陸本線	(円) 26,290,000	流失埋没	10.0 ha		
			冠水	195.0 ha		
			復旧費	99,135,000円	徐行費	4,080,000円
			営業損失費	319,800,000円		
			復旧費	3,299,000円	徐行費	339,000円
			営業損失費	22,652,000円		

上記の通り全面的に再度被害をうけ局所的復旧の見込みがたなくなった

※天野川水系災害誌(1965)より



長浜市街地を流れる十一川等における主要な被害には、昭和40年9月の台風24号によるものがあり、浸水面積3.77km<sup>2</sup>、浸水家屋数151戸となりました。

田川では、昭和34年9月の伊勢湾台風、昭和35年8月の豪雨により堤防破堤、家屋浸水等の大きな被害を受けています。昭和34年9月の伊勢湾台風では、床上浸水が1,155棟、床下浸水が496棟となりました。

米川では、平成20年7月や平成22年9月、平成26年8月において豪雨などによる浸水被害が頻発しており、平成20年7月の豪雨では、床上浸水が11戸、床下浸水が203戸の浸水被害が発生しています。

【災害写真の一例】長浜新川等の被害状況



平成20年7月18日集中豪雨

【災害写真の一例】田川の被害状況



昭和37年の水害

【災害写真の一例】米川の被害状況



平成20年7月18日集中豪雨

【湖北圏域の主要な被害状況一覧】

発生年月日	対象河川	発生原因	災害概要
S23.7.24	大川	梅雨前線	堤防欠損 140箇所、田畑冠水 169ha、宅地浸水 80ha、 道路集出 18km、浸水家屋(床上・床下) 429戸
S26.7	高時川		余呉町菅並で堤防決壊
S28.9	姉川	台風 13号	虎姫町で堤防決壊、国友橋沈下
S28.9	高時川	台風 13号	余呉町で破堤
S31.8.5	大川	寒冷前線	田畑冠水 65ha、宅地浸水 18ha、家屋浸水(床上・床下) 99戸
S34.9	姉川	伊勢湾台風	今村橋、国友橋沈下、浅井町、長浜市で堤防決壊
S36.6	余呉川	梅雨前線豪雨	浸水面積 85ha
S37.8	余呉川	台風 14号	浸水面積 69ha
S40.5.26~27	余呉川	5月豪雨	浸水面積 175ha、床上浸水 5戸、床下浸水 37戸
S40.9.10	余呉川	台風 23号	浸水面積 46ha
S40.9.18	(湖北地方)	台風 24号	前回 1戸、半壊 4戸、部分損壊 318戸、 浸水家屋(床上、床下) 814戸
S40.9	姉川		虎姫町水田 420ha冠水、姉川右岸決壊
S44.6.20~7.14	余呉川	梅雨前線	浸水面積 15ha、床下浸水 14戸
S47.6.6~7.23	余呉川	断続した豪雨なら びに台風 6,7,9号	堤防決壊
S47.7	高時川		余呉町菅並溢水
S50.8.5~25	余呉川	台風 6号	浸水面積 5ha
S50.8.23	高時川	台風 6号	余呉町で堤防決壊、びわ町で堤防欠損
S50.8.23	大川	台風 6号	堤防欠損 1箇所、田畑冠水 36ha、宅地浸水 3ha、道路周流出 1km、 家屋浸水(床上・床下) 3戸
S57.9.10~13	余呉川	豪雨、台風 18号	浸水面積 7.4ha、床下浸水 1戸
S58.8.12~19	余呉川	台風 5,6号	浸水面積 18.1ha
S63.8.16	大川	熱帯低気圧	田畑冠水 33ha、宅地浸水 5ha、道路周流出 0.5km、 家屋浸水(床上・床下) 30戸
H元.8.27	大川	台風 17号	田畑冠水 15ha、宅地浸水 2ha、家屋浸水(床上・床下) 10戸
H5.6.29	大川	梅雨前線	田畑冠水 18ha、宅地浸水 2ha、道路流出 0.5km、 家屋浸水(床上・床下) 5戸
H15.9	姉川	台風 6、7号	堤防漏水
H15.8.9	姉川・高時川	台風 10号	堤防漏水、堤外民地冠水
H16.9.29~30	高時川	台風 21号	木ノ本町で堤防欠損
H20.7.18	米川	集中豪雨	浸水面積 14.4ha、床上浸水 11戸、床下浸水 203戸
H22.9.20~23	米川	豪雨	浸水面積 1.2ha、床下浸水 15戸
H26.8.13~26	米川	豪雨	浸水面積 0.7ha、床下浸水 56戸